

令和3年度高齢者の摂食嚥下障害支援研修（日程・内容）

回	月日	時間	形式 (※)	目的・ねらい	内容	講師
1	1/18 (火)	8:55 ～9:00	O L	開講 オリエンテーション		研修担当
		9:00 ～12:15		食べるメカニズムとその働きについて学ぶ。	摂食嚥下機能のメカニズム ・捕食と咀嚼 ・咽頭への送り込み、咽頭通過、食道通過など ・事例から見たメカニズム	海老名総合病院 歯科口腔外科部長 石井 良昌
		13:15 ～14:45		口腔機能の問題点を知り、的確なアプローチについて学ぶ。	摂食嚥下障害者への口腔ケア ー急性期医療から在宅での口腔ケアの実際ー	東名厚木病院 摂食嚥下療法科課長 歯科衛生士 西川 利恵
		15:00 ～16:15		食べる機能の障害に関してのリハビリについて学ぶ。	摂食嚥下障害者への基礎的アプローチ	日本医科大学多摩永山病院 リハビリテーション室主任 言語聴覚士 黄金井 裕
		16:15 ～16:30		チームとしてメンバー間のコミュニケーションを図る。	グループディスカッション	研修担当
2	約180分 視聴期間 1/19 (水) ～1/27 (木)		O D	人間の尊厳、食べる権利について理解し、様々な合併症予防について学ぶ。 また、認知症を有した方への食事介助について学ぶ。	摂食嚥下障害を有する人への包括的スキル	NPO 法人口から食べる 幸せを守る会 理事長 小山 珠美
	1/24 (月)	9:00 ～12:15	O L	嚥下調整食について学ぶ。	摂食嚥下障害者への栄養管理と食事の対応	地域栄養ケア PEACH 厚木 代表 江頭 文江
3	1/28 (金)	9:00 ～12:15	O L	デモンストレーション又は動画並びにハンズオンにより技術を学ぶ。	口腔ケアの実際	西川 利恵（職位略）
		13:15 ～15:20	O L		食事援助の実際	小山 珠美（職位略）
		15:20 ～16:00	O L	学びを振り返る。	発表	研修担当
4	2/2 (水)	9:00 ～16:30 (注)	O L	KT バランスチャートを用いたアセスメントから評価までの一連の過程について学ぶ。	演習 課題（事例） 検討（グループで持ち寄った事例を検討、必要時検証を行う）	小山 珠美（職位略）

5	2 / 9 (水)	9 : 00 ～10 : 00	O L	<p>検討した事例に係る KT バランスチャートを用いたアセスメントから評価までの一連の過程について、検証結果等に基づくまとめと演習発表にて共有し理解を深める。</p> <p>また、職場関係者の参加により多職種やチームによる包括的介入の必要性を理解する。</p>	演習 課題（事例） 検討 発表準備	<p>小山 珠美（職位略） <u>※各所属の職場関係者の参加あり。</u></p>
		10 : 00 ～12 : 15			課題（事例）発表会 講評	
		12 : 15		閉講		研修担当

（※）O L・・・オンライン（Zoom ビデオウェビナー又は Zoom ミーティングにより、インターネット上にてライブで行います。）

O D・・・オンデマンド（YouTube 等により、インターネット上にアップロードされた動画を公開期間内に任意のタイミングで視聴していただきます。）

（注）2月2日は、次の時間のみ説明、各グループのラウンド及び質疑応答等を行っていただきます（他の時間は、受講生には各グループ内でディスカッションを行っていただきます。）。

AM 9 : 00～9 : 45

11 : 30～12 : 15

PM 14 : 00～14 : 45

15 : 30～16 : 15